



この広報紙の一部は、赤い羽根共同募金の配分金や皆さまからの会費で作成しています

社協ひこね

【第190号】

平成28年6月15日発行

編集と発行

社会福祉法人
彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670

TEL 22-2821 FAX 22-2841

ホームページアドレス

<http://www.hikone-shakyo.or.jp>

E-mail hikoneshakyo@giga.ocn.ne.jp

21年の活動に区切り
「さわやか会」



▲塗り絵を楽しむ西高生と高齢者

彦根西高等学校（以下、西高）家庭科の3年生78名が、校舎のある城西学区内の高齢者を招き、作品制作と昼食をともに楽しむ「さわやか会」を4月22日(金)に開かれました。

今年で21回目となるこの催しは、例年秋に開かれていましたが、西高と彦根翔陽高等学校の統合に伴い、5月から西高の生徒が新校舎に移るためこの時期となりました。今では地域の高齢者はもちろん、西高の生徒たちにとっても大切な取組になっていましたが、学校統合と校舎移転に伴い、西高校舎での開催は惜しまれつつ今回で最後になりました。

21年間、高齢者への参加の呼びかけから送迎まで尽力されてきた城西学区の民生委員さんからも惜しむ声が聞かれましたが、当日は西高生と高齢者の楽しげな声があるれ、みんなで和やかな時間を過ごされました。

★トピックス★

今号から表・裏面がカラーになりました！

これからも様々な地域の福祉活動を伝え続け、読者の皆さんに愛される「社協ひこね」づくりに取り組んでいきます！

こちらのQRコードから→
本会のホームページを
ご覧いただけます。
ぜひ1度ご覧ください！



視覚障がいのある方に向け、点字版・音訳(テープ録音)による「社協ひこね」の貸し出しを行っています。ご希望の方はご連絡ください。

ついに完成!!

19学区(地区)住民福祉活動計画

彦根市地域福祉活動計画

“おたがいさん”の心でつくる
温かいまち彦根

「自分の住んでいる地域が、いつまでも安心して暮らすことのできるまちであってほしい。」「そのために、自分たちの住んでいるまちには、どんな魅力があつて、どんな場所があり、そして、どんな課題を抱えているのか。」

そんな思いを形にしたものが「住民福祉活動計画」です。学区(地区)社会福祉協議会がある19の地域で、住民の皆さんや福祉関係者・団体等が2年にわたり話し合い、今年3月に全地域で策定が完了しま

住民福祉活動計画って？



彦根市社会福祉協議会では、住民の皆さんや多様な福祉関係者・団体等と連携しながら、民間の福祉の行動計画となる「彦根市地域福祉活動計画」づくりに取り組み、平成27年3月に策定しました。

①身近な地域で作られることにより、地域の生活・福祉課題が把握しやすい
②課題に対して関心を共有しやすい
③地域特性を生かした取り組みにつながる

ことが期待できます。

住民福祉活動計画の特徴

福祉の課題は人口や歴史、地形等によって地域それぞれです。

住民福祉活動計画は、その地域で生活を送られる方々にとって、

「自分の住んでいる地域が、いつまでも安心して暮らすことのできるまちであってほしい。」「そのために、自分たちの住んでいるまちには、どんな魅力があつて、どんな場所があり、そして、どんな課題を抱えているのか。」

そんな思いを形にしたものが「住民福祉活動計画」です。学区(地区)社会福祉協議会がある19の地域で、住民の皆さんや福祉関係者・団体等が2年にわたり話し合い、今年3月に全地域で策定が完了しま

①地域支えあい懇談会
計画策定にあたり話し合った学区の現状や課題をより多くの人たちが共有するため、自治会長、民生委員・児童委員、福祉委員の方々を中心に、今後求められる小地域の取り組みについて話し合われました。

②防災マップづくり研修会
日本各地で自然災害が頻発

住民福祉活動計画の動き(城北学区から)



平成27年度策定地域 (14学区(地区))

城東北、城東中、城西、城南
平田、旭森、多景、若瀬
金城、鳥居本、高宮、河
亀山、稲枝

平成26年度策定地域 (5学区(地区))

城東南、佐和山、花田、日夏
城北

当日は活発な意見交換が行われ、参加者同士の顔の見える関係づくりにもなりました。



講師から出される課題(危険箇所や社会資源など)をマップに落とし込みました。西中学校からも生徒6名が参加されました。



平成28年度 福祉のまちづくり活動助成事業

彦根市社会福祉協議会では、市内のボランティア団体や市民活動団体などが、市内において福祉のまちづくりに取り組む小地域福祉活動や社会貢献活動を応援します。

【助成対象】

彦根市社会福祉協議会の重点事業である小地域福祉活動やボランティア活動の推進に取り組む市内の学区（地区）社会福祉協議会およびボランティア団体ならびに市民活動団体
※ただし、これまでに本助成を2回受けた団体は対象外とします。

【助成対象事業】（一例）

- ・市内のボランティア活動を推進する事業
- ・福祉に関する啓発に取り組む事業
- ・高齢者や障がい者、子ども（若者）等を支援するためのネットワークをつくる事業
- ・地域住民の出会い、つながりの場をつくる事業
- ・同じ悩みを持つ人たちのよりどころをつくる事業

＜実施時期＞

平成29年3月末までに
完了できる事業

【対象外事業】

- ・すでに完了している事業
- ・自治会等、地縁により結成された団体及び自主防災会が行う事業
- ・営利目的や公序良俗に反するもの、宗教的・政治活動

【助 成 額】

助成対象経費相当額（千円未満の端数は切り捨て）
※ただし、1団体につき20万円を限度とします。

【受 付 期 間】

平成28年6月20日（月）～7月15日（金）まで
※午前8時30分～午後5時15分まで（ただし、土日祝は除きます）

【そ の 他】

申請団体にはプレゼンテーションを行っていただきます。（平成28年8月10日（水））
詳細は実施要項をご覧ください。

あらゆる悩みや困りごと…
ひとりで抱え込まず
お気軽にご相談ください

心配ごと相談所

毎週水・金曜日 13:00～16:00

場所：彦根市福祉センター ☎22-0294（相談専用）

★予約不要・相談無料 ★祝日の場合はお休みです。

問合せ：彦根市社会福祉協議会 TEL22-2821 FAX22-2841

【申込・問合せ先】

彦根市社会福祉協議会 総務課
彦根市平田町670 福祉センター別館
TEL：22-2821 FAX：22-2841

※実施要項および申請書は、本会ホームページからダウンロードいただけます。（PDF形式）

【ホームページアドレス】

<http://www.hikone-shakyo.or.jp>

①What !? 「善銀」

正式には「善意銀行」と言います。

彦根市社会福祉協議会では、「社会のために少しでも役立つことをしたい」という皆さんのあたたかい善意の気持ちを、金銭や物品としてお預かりし、地域福祉や在宅福祉の充実を願っている人たちのために、そして、広く福祉のまちづくりを進めていくために活用していくという『彦根善意銀行』の取組を行っています。

② “誰もが気軽に” のしくみ

この善意銀行の取組に、誰もが気軽に参画してもらえるよう、市内の様々なお店や企業に協力いただきながら「善銀ボックス」の設置を進めています。

現在は20ヶ所に設置（H28.4末現在）しており、今後も呼びかけを続けながら、さらに広がっていくよう進めていきます。街角でこのボックスを見かけられましたら、どうぞご協力をお願いいたします。

増えてます！

善銀ボックス 設置店



《善銀ボックス 設置協力店一覧》 ※H28.4末現在（順不同）

カフェグレコ 様	（平田町）	HYPER BOOKS 彦根店 様	（戸賀町）
大阪ガス㈱ディリパ彦根 様	（大東町）	コメダ珈琲彦根平田店 様	（平田町）
スポーツクラブアクトス彦根店 様	（西沼波町）	アンデケン彦根 様	（平田町）
トラヤ商事株式会社 様	（銀座町）	株式会社パリヤ 様	（長曽根南町）
スイス 様	（中藪町）	株式会社エコネット 様	（八坂町）
彦根市男女共同参画センター ウィズ 様	（平田町）	コメダ珈琲彦根駅東店 様	（外町）
夢京橋 あかり館 様	（本町）	有限会社デンデンヒコネ 様	（原町）
コーヒー＆サンドイッチ あっぶっぶ 様	（立花町）	ミタニダンススタジオ 様	（高宮町）
滋賀日産自動車株式会社南彦根店 様	（高宮町）	大阪ガスサービスショッブナカジマ 様	（平田町）
稲枝商工会 様	（稲部町）	四番町ダイニング 様	（本町）

《お問い合わせ先》

彦根市社会福祉協議会 総務課
T E L : 22 - 2821
F A X : 22 - 2841

「善銀ボックス」設置協力店・企業募集中！

地域の福祉活動に貢献してみませんか？
設置にご協力いただけるお店等がありましたら、彦根市社会福祉協議会まで、ぜひご連絡ください。

強い揺れにより屋根に押しつぶされた家屋。この他にも多くの家屋が倒壊、破損していた



山間部に多く見られた斜面崩落や地すべり。通行止めの道路も多く、活動の妨げに

平成28年 熊本地震 西原村派遣支援レポート

(派遣期間：5月6日(金)～5月10日(火))

4月14日午後9時26分、熊本県では最大震度7を観測する大地震が発生しました。その後も数回にわたって震度6クラスの大きな揺れに見舞われ、2日後の16日には再度最大震度7の地震が発生し、震源地周辺の被害がさらに甚大になったことを受け、本会職員が西原村災害ボランティアセンターの運営支援に携わるようになったため、その概要を報告します。

4月14日の地震を皮切りに、揺れは留まることを知らず、多くの住民が大切な自宅や財産を失いました。

そうした中、被災者の思いに寄り添い、共に生活再建を進めていく災害ボランティアの力をスムーズかつ効果的に地域へ送り届ける「災害ボランティアセンター」が各所で立ち上げられ、全国社会福祉協議会から近畿ブロック社会福祉協議会への派遣協力要請に基づき、本会職員が西原村災害ボランティアセンターで5日間の支援活動を行いました。

西原村は人口約7,000人で、高台からは熊本空港が見える中山間地です。

象徴的な被害として、「主に瓦屋根家屋の倒壊」「斜面崩落や地すべり」が挙げられ、多くの家屋に貼られた赤紙（応急危険度判定、宅地危険度判定）は危険な状態であることを示していました。

村とはいえ、面積は広大であり集落が点在していることから、町内3箇所に支部（サテライト）を設け、被災者に近い活動となるよう心掛けられており、職人等による「テクニカルボランティア」、重機を所持している個人・企業による「重機ボランティア」も結成され、壊れた家財等の撤去や清掃等を行う一般のボランティアとの連携した取組も見られました。



▲西原村位置図((C)Mapionより)。隣接、近隣は被害の大きかった熊本市、益城町、大津町、菊陽町

壊れた家財道具を運び出すボランティア。これらの活動が被災者の大きな支えとなっている



この時期の課題としては、ゴールデンウィーク中、ピーク時は700人を超えるボランティアが活動されましたが、終わりに近づくにつれ急激に減少し、休み明けには80名程度となってしまうたのに対し、村内にはまだまだボランティアによる支援が必要となっている場所がありました。

今後も現地でのボランティア活動が求められますが、支援の形は決して現地活動だけではありません。遠く離れていても義援金など様々な方法があります。

今回の震災も長期化することは必至であり、息の長い支援が求められていると言えます。

～広げよう 地域に根ざした 思いやり～

民生委員児童委員協議会 カレンダー

下記取り組みは、原則各民区内にお住まいの方々を対象にした取り組みですので、ご了承ください。

《6月15日以降の取組》

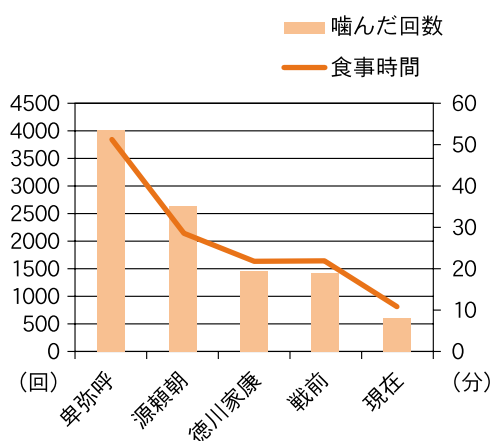
6月15日(水) 旭森民児協 赤ちゃんサロン(10:00～)
15日(水) 若葉民児協 南中学校地区別懇談会(17日まで)
15日(水) 河瀬民児協 赤ちゃんひろば(10:00～)
16日(木) 高宮民児協 わいわい広場(10:00～)
17日(金) 平田民児協 第67回西平田ふれあいサロン(11:00～)
18日(土) 城東二民児協 第1回子育て広場(9:45～)
20日(月) 平田民児協 第3回あそぼう会(10:00～)
24日(金) 稲枝民児協 子育て井戸端会議(10:00～)
29日(水) 金城民児協 ひまわり広場(10:00～)

7月 8日(金) 城北民児協 一人暮らし高齢者・身体障がい者の方のお楽しみ会(11:00～)
8日(金) 稲枝民児協 子育て井戸端会議(10:00～)
9日(土) 鳥居本民児協 いきいき教室(9:00～)
16日(土) 金城民児協 障害者との陶芸教室(9:00～)
20日(水) 旭森民児協 赤ちゃんサロン(10:00～)
20日(水) 河瀬民児協 赤ちゃんひろば(10:00～)
21日(木) 高宮民児協 わいわい広場(10:00～)
22日(金) 稲枝民児協 子育て井戸端会議(10:00～)
27日(水) 城西一民児協 } 第103回キャスルママのつどい
城西二民児協 } (10:00～)
城北民児協 }
27日(水) 鳥居本民児協 男の料理教室(9:00～)

《7月の取組》

7月 2日(土) 旭森民児協 旭森子ども教室自然体験
4日(月) 若葉民児協 若葉小学校地区別懇談会(6日まで)

取り組みの詳細は、民児協広報紙「ねっと彦根」等をご覧ください、お住まいの地域の民生委員さんにお尋ね下さい。



○噛まなくなった現代人
ここ20～30年の間に私たちの食卓は大きな変化をとげました。そして、私たちが食事で噛む回数も減少してきましたといわれています。歴史上の人物の卑弥呼は1回の食事に約4000回の噛み、51分も時間をかけていたといわれています。しかし、現在の1回の食事で噛む回数は約600回、また食事時間は11分と約6分の1になってしまいました。

保健師からのメッセージ 96 年代別健康づくり情報! ～ライフステージに応じた健康づくり～



今回のテーマ
「噛ミング30
(カミングサンマル)」

○噛めば噛むほど、いきいき健康に

噛むということは、口に入れた食物が細かく噛み砕かれて、飲み込みやすくすることですが、噛むことの効果はそれだけではなくあります。

①胃や腸の働きを助ける
②だ液を出し、口の中をきれいにする

③満腹中枢を刺激し食べ過ぎを防ぐ
④長い時間噛むことで、デンプンが糖にかわり甘い味を楽しめる

⑤イライラを防ぐ
などの効果もあり、よく噛むことでより健康につながるといわれています。

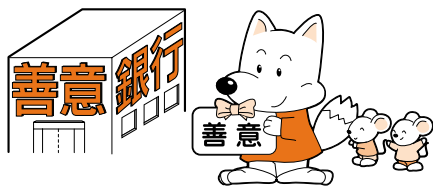


○噛ミング30(カミングサンマル)

ひとくち30回以上噛むことで、より健康な生活を目指す活動です。たった4点に気をつけるだけで健康に近づきます。

- ①ひとくち30回噛む
- ②お茶などの飲みもので流し込むのをやめる
- ③姿勢を正して食べる
- ④家族、友人みんなで楽しく食べる

今日から始めてみませんか?
噛ミング30(カミングサンマル)!



金銭預託

(敬称略)

氏名または団体名	金額(円)
大阪ガスサービスショップナカジマ	27,450円
善意箱設置協力店 バリヤ	6,474円
十四丁目 地蔵会	10,677円
匿名	2,939円
匿名	2,939円
彦根管内退職送別会	260円
善意箱設置協力店 アンデケン	5,938円
善意銀行ボックス設置協力店 HYPERBOOKS彦根店	5,370円
滋賀県大衆音楽文化協会会長 高田三郎	10,000円
村上昇	30,000円
稲枝北区老人クラブ	30,005円
松本晴夫	32,763円
匿名	1,420円
彦根商工会議所	120,000円

物品預託

(敬称略)

氏名または団体名	品目
匿名	レッスンバック 他
匿名	男性用衣類
匿名	衣類
匿名	味付け海苔
匿名	ポータブルトイレ
匿名	タオル
匿名	紙おむつ 2箱・靴下類
匿名	下着・タオル
中村そめ	手編みベスト・手編み帽子・下着
匿名	下着
中村千代	紙おむつ
匿名	タオル・シーツ・毛布・布団
匿名	毛布3枚・電気毛布2枚
匿名	おむつ
岩根順子	おむつ
匿名	衣類
辻堂町老人会	靴下・タオル
北川信行	老人車
匿名	タオル・シーツ 下着
匿名	おむつ
北仲会館	将棋盤(駒付 3台) 碁盤(石付 2台)
匿名	食器
匿名	タオル・石鹸・ハンドソープ
彦根西高等学校	雑巾

あたたかい思いやりありがとうございました。

お問い合わせ先 ▶彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行 ☎22-2821

平成28年3月1日~4月30日

〈古切手、ハガキ、使用済みテレホンカード〉 (敬称略)

△彦根相互トラック㈱ △古沢鶴寿会 △高畑居和男 △彦根ユネスコ協会
 △生活環境課 △三谷ダンススタジオ △農林水産課 △大阪ガスサービスシ
 ョップナカジマ △子ども療育センター △彦根市ディサービスセンターきら
 ら △ひこね国際交流会VOICE △すみよしくリニック △米田澄野 △村岸
 綾子 △彦根市精神障害者家族会“集まろう会” △鳥居本出張所 △岡島トー
 ヨー住器 △菜の花心療クリニック △滋賀県立彦根西高等学校 △犬上組寺
 族婦人会 △彦根市社会福祉課 △彦根城博物館 △馬場道廣 △加賀茂昭
 △(有)光田産業 △㈱ワールドプラン彦根営業所 △竹中荒物店 △速水ひさえ
 △平田和子 NPOぽぽハウス △こどもセンター △後三条シニアクラブ寿楽
 会 △門川義信 △木元美和子 △稲枝地区公民館 △彦根市ふたばディサー
 ビスセンター △田中ヨシエ △(公社)自強術普及会彦根教室 △㈱日本デキ
 シー 滋賀工場 △㈱ナイキ彦根工場 △八月十六 △彦根市立病院訪問介護
 ステーションほほえみ △日夏保育園 △納税課 △辻堂町老人会 △「サンサ
 ン会」東中3年卒業生の会 △田原知子 △㈱シガドライウィザース △奥川政
 孝 △株式会社 高木造園 △原 千代子 △子ども若者課 △彦根市立病院
 総務課 △彦根市上下水道業務課 △浅井久之 △㈱川地工務店 △城南学区
 老人クラブ連合会 △匿名 (7件)

〈ベルマーク・ロータスクーポン〉 (敬称略)

△彦根相互トラック㈱ △小川利一 △(公社)自強術普及会彦根教室 △彦根
 市ディサービスセンターきらら △犬上組寺族婦人会 △稲枝地区公民館
 △浅井久之 △後三条シニアクラブ寿楽会 △米田澄野 △NPOぽぽハウス
 △田中ヨシエ △辻堂町老人会 △奥川政孝 △原 千代子 △平田和子
 △速水ひさえ △匿名 (3件)

●物品の寄付につきましては、衣類、くつ下、タオルなどの未使用品、家具、福祉用
具などは今後も活用できる物をよろしくお願いします。社協ひこね第188号・189号で、お名前の表記に間違いがありました。訂正しお
詫びいたします。

誤 ⇒ 八月十六日 正 ⇒ 八月十六 (ハジキトム)

◆南老人福祉センターからのお知らせ◆

※市内在住で60歳以上の方が対象です。

講座名等	期 日	時 間	定員	参加費	内 容	応募締切日・備考
第8回発表会	7月1日(金)	AM 9:30 ~ AM11:30		観覧無料	当センターで活動されている自主クラブの 皆さんによる発表会です。 (健康体操・大正琴・ハーモニカ等) どな たでも、観覧していただけます。	申込み不要 会場 みずほ文化センター
シニア元気塾	9月・10月・11月 (3ヶ月間、全6回) 9/8.9/29.10/13 10/27.11/10.11/24	AM 9:30 ~ AM11:30	15名	無料 材料費実費	①歴史探訪ウォーク身体を動かしながら、 身近な歴史に触れてみましょう。 ②シニア料理教室おいしい! 簡単! な栄養 満点料理作り。	8月31日(水) (運動制限の無い方) 10名以上で開講
おたのしみ映画会	毎月第3水曜日 1日2回上映	1回目 9:30~ 2回目 13:30~	50名	無料	懐かしの映画、話題の作品など色々なジャ ンルを上映します。 予定 6月「天と地と」 7月「ホテル」 8月「日本のいちばん長い日」	申込み不要 老人福祉センター 教養娯楽室にて上映

①受講希望の方は、応募締切日までにハガキ・FAXにて、「希望講座」「氏名」「住所」「電話番号」を明記し、下記までお
申し込みください。

②定員になり次第締切とさせていただきます。受講者の方には1週間~5日前にハガキにて、ご案内させていただきます。

③受講者人数が定員に達しない場合は、お申し込みいただきました場合でも、講座を中止させていただく場合があります
ので、ご了承ください。(お申し込み者には、ハガキにてお知らせいたします)

※その他、詳しい事につきましては電話等でお気軽にお問い合わせください。

彦根市南老人福祉センター 〒521-1105 彦根市田原町13-2 TEL 0749-43-6700 FAX 0749-43-6711

平成28年度彦根市日中一時支援事業 ボランティア募集のお知らせ

〈内容〉夏休み期間中に開かれる、障害のある子どものための「彦根市日中一時支援事業」に参加する児童の保育・介助ボランティアを募集します。
あなたもボランティアとして活動してみませんか？

〈期間〉7月21日(木)～8月31日(水)

※開催時間は実施事業所によって異なります。

〈場所〉彦根市内、犬上郡甲良町、豊郷町 ほか

※場所は参加いただく事業所によって異なります。

〈対象〉障害のある子どもの保育に熱意・関心のある人
(原則15歳以上)

〈募集期間〉7月1日(金)～7月20日(水)

〈申込方法〉下記問合せ先(各事業所もしくは彦根市障害福祉課)にご連絡ください。

〈申し込み・問合せ先〉

- ・社会福祉法人 青い鳥会 彦根学園さくら
TEL：0749-22-2266 FAX：0749-22-9767
- ・社会福祉法人 とよさと ステップあっぷ21
TEL：0749-35-0333 FAX：0749-35-2123
- ・特定非営利活動法人 滋賀リリースサポートセンター
TEL：0749-47-5471 FAX：0749-47-5472
- ・特定非営利活動法人 彦根育成会 手づくり工房種芸
TEL：0749-20-9114 FAX：0749-20-9115
- ・特定非営利活動法人 NPOほほハウス
TEL：0749-27-9777 FAX：0749-27-9888
- ・一般社団法人 桜葉会 うきうきクラブ
TEL：0749-21-3696 FAX：0749-22-3123
- ・合同会社 チェリーフ にこころルーム
TEL：0749-29-5073 FAX：0749-29-5074
- ・サマホリくらぶ
TEL：090-4767-9741 メール：summerholidayclub@yahoo.co.jp
- ・彦根市障害福祉課
TEL：27-9981 FAX：26-1767
E-mail：shogai-fukushi@ma.city.hikone.shiga.jp

※FAX・E-mailの場合は氏名・住所・電話番号を必ず記入して下さい。

貸衣装ニュース!!

- ・単品貸出OK!
- ・市外の方OK!

トピックス!

①28年度の第2土曜日試行営業日は、
下記のとおりです。

平成28年	7月9日、8月13日 9月10日、10月8日 11月12日、12月10日
平成29年	1月14日、2月11日 3月11日

②新作の女性用洋服を入荷しました!

③7月1日より平成30年成人式振袖予約を開始します!

お問合せ先

【場 所】彦根市福祉センター別館1階 貸衣装室
(彦根市平田町670)

【営業時間】月～金曜日8：30～17：15(祝日は除く)
第2土曜日13：00～17：00

※土曜日に限り最終受付は16：30まで
(衣装の受取・返却は17：00まで)

【お問い合わせ】彦根市社会福祉協議会 貸衣装室
電話：22-1122(直通) FAX：22-2841
ホームページ <http://www.hikone-shakyo.or.jp>

この事業で得た収益は、彦根市社協が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

大好評!

社協クイズ 144

問題

完成しました!! 19学区(地区)〇〇福祉活動計画!

さて〇の中に入る文字はなんでしょう?

応募方法

はがきに、①クイズの答え、②住所、③氏名(フリガナ)、④年齢、⑤電話番号、⑥今月号の感想やまちのほっとな話題等をご記入のうえ、
平成28年7月8日(金)(当日消印有効)までに
〒522-0041 彦根市平田町 670
彦根市社協「社協ひこね」クイズ係
あてご応募ください。
抽選で5名様に「ふくしの店」からすてきな
プレゼントを差し上げます。

いつもたくさんのご応募ありがとうございます。
おしくも当選を逃された方、今回はがんばって!

前回(4月15日号)の答え

子どもでした。

当選おめでとうございま～す♪

岸本 和美さん 中屋敷鈴子さん 中川 敦美さん
橋本はるみさん 原 薫さん

読者のみなさんからご提供いただいた個人情報は、当選者へのプレゼント発送・ご質問に対する回答など、今後の地域福祉活動の参考にさせていただきます。他の目的には、使用いたしません。

☆あなたのまちの「ほっとな話題」をぜひ教えてください。
身近な地域が取りあげられるチャンス!